

Jijira

AIを活用したRPAセミナー

RPAとAI-OCR「ジジラ」連携紹介 など

Jijiっとく?



株式会社アジラ



事業内容

視覚野の代替システムに係る技術開発及びサービス・
ライセンス・アルゴリズムの提供



日本のスタートアップに次の成長を。
世界に次の革新を。

会社概要

会社名	株式会社アジラ
設立	2015年6月1日
拠点	千代田区大手町、町田市、 ベトナムハノイ市
資本金	56,125千円

ボードメンバー

CEO	木村 大介	NTTグループ、ぐるなびを経てアジラ創業
COO	三村 完	航空自衛隊、ITベンチャー経営者を経て現職
CFO	皆川 芳輝	製造業、経営コンサルティングを経て現職

2015年6月

株式会社アジラ & アジラベトナム同時創業

2017年4月

富士通アクセラレータ・プログラムに採択

2017年6月

第一回人工知能EXPOに「行動認識技術」を出展

2018年10月

ベトナム法人を100%子会社化

2018年10月

手書き文字OCRを「AIビジネス展2018」にて発表

2019年7月

AI-OCRジジラをリリース

AsillaPose(姿勢推定)をベースとした行動認識技術

100%自社オリジナルの姿勢推定アルゴリズムをベースとして行動認識・予測や違和感の検出を実現する技術



アジラの行動認識技術で何ができるのか？2019版

<https://youtu.be/SJAbuwaC9-o>

- H/W: GTX 1080 Ti (11GB)

- Dataset: COCO test-dev 2015

- Regulation: <http://cocodataset.org/#keypoints-eval>

ジジラ(AI-OCR)

Jijilla

AI-OCRのSaaSサービス。多様な紙データをデジタル化し、作業の効率化を推進する。
システム連携向けAPI、オンプレミス版の提供も開始。



AI-OCR Jijilla ジジラが「町田市トライアル発注認定商品」に認定
<https://prtimes.io/main/html/rd/o/000000012.000043312.html>



主な取引実績



THE NEW VALUE FRONTIER



京セラ コミュニケーションシステム株式会社



三菱総研DCS株式会社
Mitsubishi Research Institute DCS Co.,Ltd.

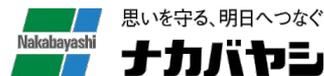


Honda R&D Co.,Ltd.
株式会社本田技術研究所



富士通コミュニケーションサービス

IZUMI-IZM
GROUP





Plug and Play Japan の Summer/Fall 2019
Batch にて Mobility 部門の EXPO Domestic
Winner を受賞

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000014.000043312.html>



BSテレビ東京へ出演とし、弊社の行動認識技術が
紹介されました！！

9月1日～毎週日曜放映済み。22日アジア特集。

https://twitter.com/busi_basic/status/1166878130302279681

Jijilla

なぜAI-OCRか
/RPA×AI-OCR市場について

Jijilla アジラでのジジラ開発のきっかけ(1)

アジラはもともとと言語系に関わらない画像認識に特化したAIベンチャーでした。

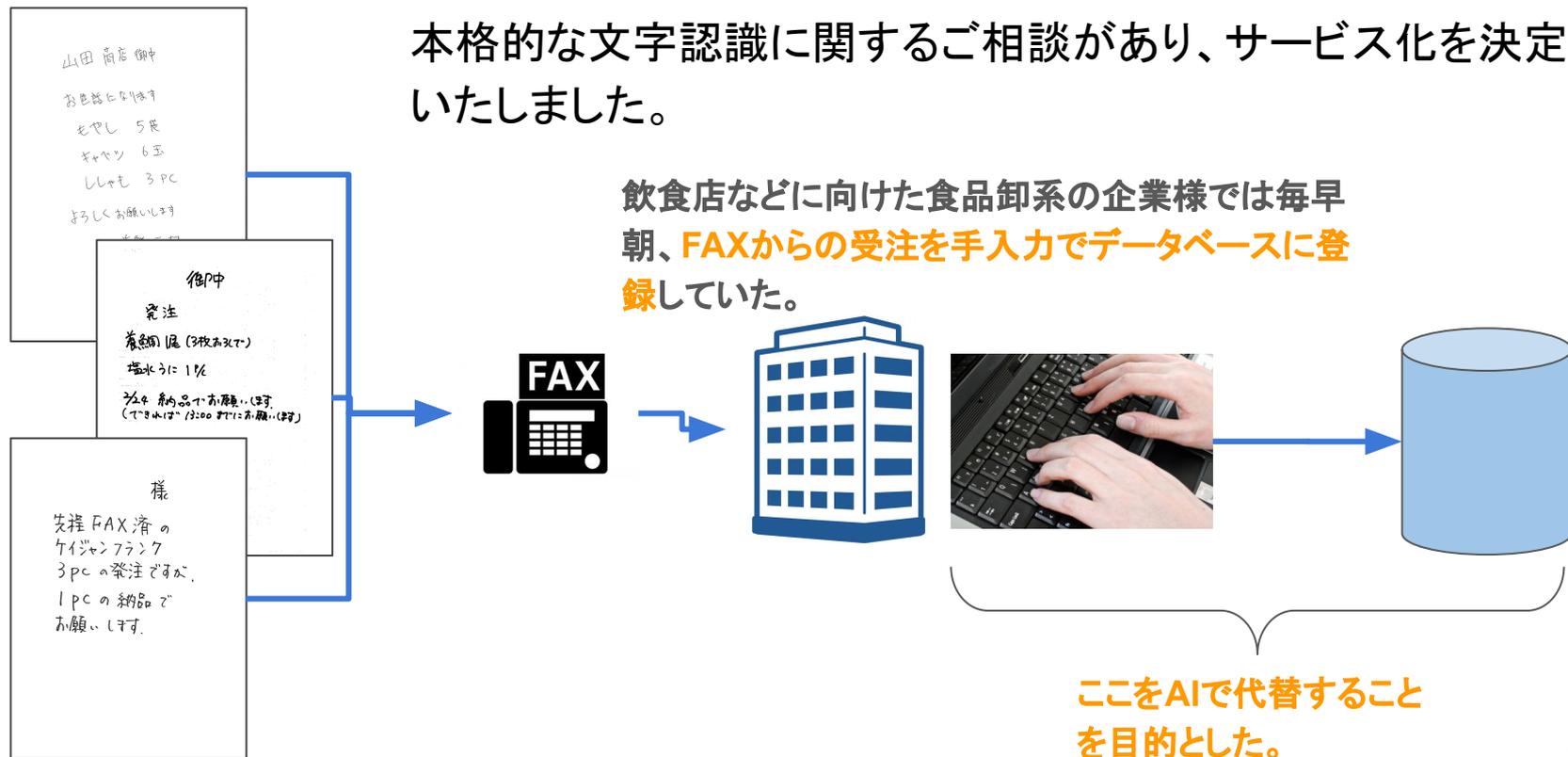


しかし、画像認識の共同開発を行う企業様、営業先の企業様で頻繁に
「文字認識はできないの？」
という御質問を頂いておりました。

Jijilla アジラでのジジラ開発のきっかけ(2)

本格的な文字認識に関するご相談があり、サービス化を決定いたしました。

飲食店などに向けた食品卸系の企業様では毎早朝、**FAXからの受注を手入力**でデータベースに登録していた。



Jijilla アジラでのジジラ開発のきっかけ(3)

そしてできあがったのが現在のジジラ。

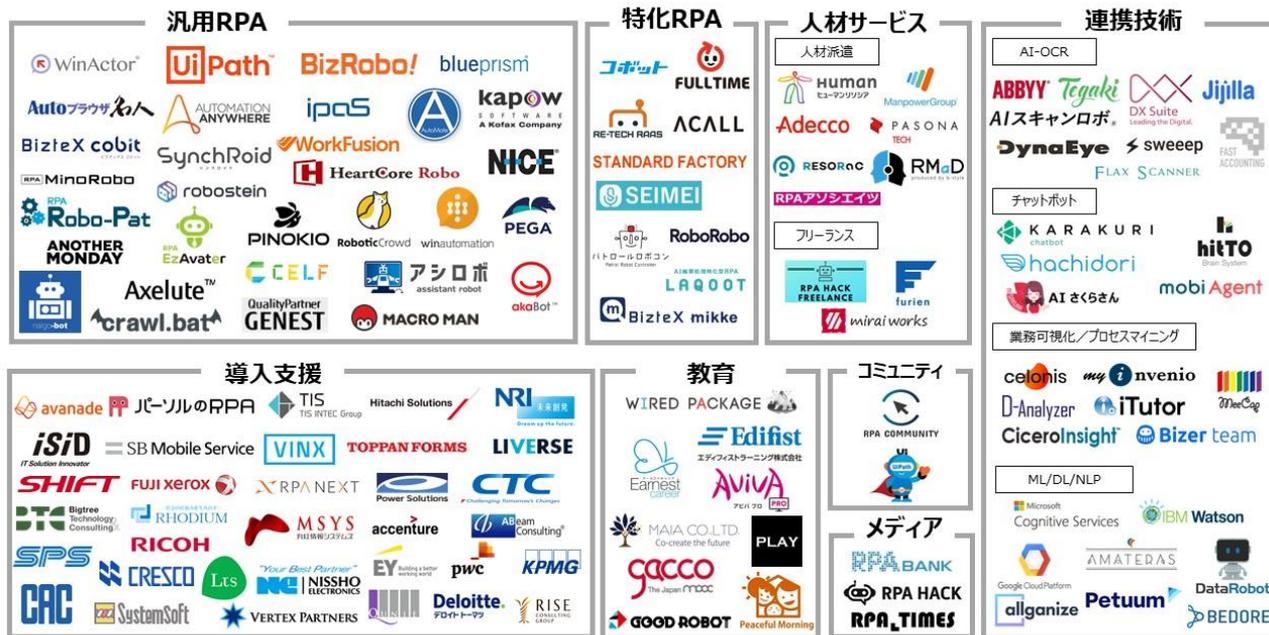


実はこの最も難易度の高い、FAX注文のような「白紙非定型」帳票への対応はまだ開発途上です。→

山田 商店 御中
お世話になります
モヤシ 5袋
キャベツ 6玉
ししゃも 3PC
よろしくお願ひします
海鮮 三村

Jijilla RPA × AI-OCR市場の動向 (図)

RPA カオスマップ@Japan 2019年版



© 2019 RPA HACK (<https://rpahack.com>)

RPA HACK

AI-OCRはRPAの連携技術と考えられるケースが多い

Jijilla RPA × AI-OCR市場の動向

RPAとOCRはもはや同一視されているため、RPAの拡大はAI-OCR市場との連動が予想される。

RPAとは

2019/4/13付 | 日本経済新聞 地域経済

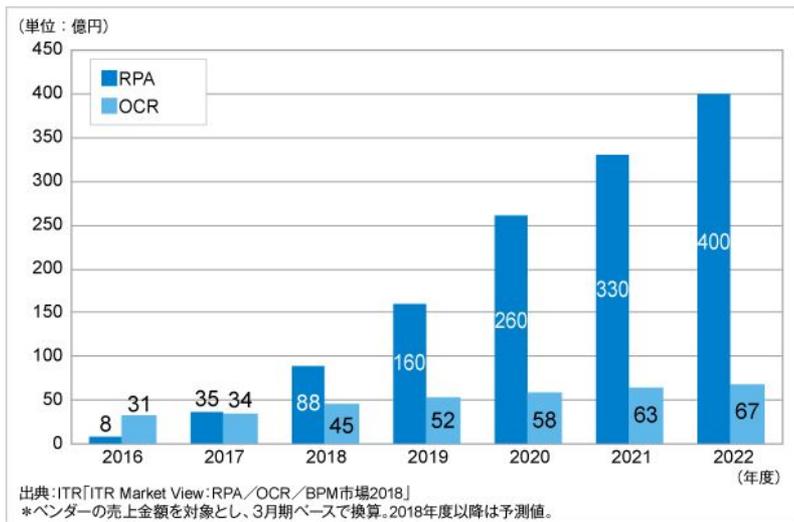
 保存  共有  印刷     その他▼

#RPA（ロボティック・プロセス・オートメーション） 帳票や伝票など手書きの文字の入力、データの移し替えや抽出といった、手作業に頼っていた定型業務を、ソフトや機器を使って自動化すること。人工知能（AI）や文字・画像認識技術を活用する。金融機関で導入が進み、ソフトや機器の普及に伴い他の業種にも広がっている。

矢野経済研究所（東京・中野）は、2018年度のRPAの市場規模を418億円と予測。今後は中堅・中小企業への導入も進み、22年度には802億円まで拡大するとみている。

Jijilla AI-OCRの市場規模は？

図. RPAおよびOCR市場規模推移および予測



2017年度のRPA市場は売上金額35億円、前年度比約4.4倍の急速な伸びを示しました。2018年度も引き続き同2.5倍の高い伸びを予測しています。導入単価の下落が進みつつあるものの、市場参入ベンダーが拡大しており、今後も継続的な導入拡大が見込まれることから2022年度には400億円市場となり、CAGR(2017~2022年度)は62.8%を予測しています。(ITR Market View:RPA/OCR/BPM市場2018より引用)

**RPAの急激な伸び予測と比べ、OCRの伸びは限定的との予測。
2020年度で70億円未満程度？**

Jijilla 帳票向けAI-OCR市場は拡大できないのか？

ペーパーレス、デジタル化、という言葉が盛んですが、MM総研のレポートにある2016年の中小企業庁のデータ(左図)からも、今後しばらくは紙媒体が多く利用されることは間違いないと思われます。むしろ、本来OCR化を進めたい領域(=紙による処理が温存される領域)に、OCRが未だに追いついていない可能性が高いと考えられます。これらの領域にある企業群がデジタル化を再度検討する際に、RPA×AI-OCRのニーズは向上すると考えられます。

単位(%)	一般オフィスシステム (ワード、エクセル等)	電子メール	給与、経理業務のパッケージソフト	調達、生産、販売、会計などの基幹業務統合ソフト (ERP等)	電子文書 (注文・請求書)での商取引や受発注情報管理 (EDI)	グループウェア (スケジュール・業務情報共有やコミュニケーション)
全体	55.9	54.1	40.3	21.5	18.5	12.2
製造業	58.6	61.8	44.1	23.9	23.1	12.3
飲食業	35.7	34.8	33.2	11.6	9.1	8.5
飲食以外の小売業	46.1	44.1	30.1	22.8	18.0	9.6
卸売業	58.1	58.9	39.6	29.9	27.1	13.3
建設業	58.0	60.6	35.8	16.7	17.0	8.0
運輸業	51.2	42.3	41.8	20.4	15.7	9.6
医療法人として行う医療業	45.1	32.7	40.7	14.2	9.7	4.4
上記以外の医療業	52.6	31.6	31.6	31.6	21.1	15.8
社会福祉法人として行う福祉業	67.7	46.2	55.9	29.0	11.8	10.8
上記以外の福祉業	62.7	47.1	39.2	21.6	15.7	16.7
宿泊業	59.7	60.2	47.7	27.8	12.5	6.3
その他サービス業	65.8	63.0	42.3	19.9	18.5	21.7

(出典) 中小企業・小規模事業者の経営課題に関するアンケート調査
(全国中小企業取引振興協会 (2016))

Jijilla AI-OCRの市場は本当にそれだけか？

従来の「帳票向けOCR」の守備範囲だけで考えず、「人間の文字認識能力の代替・拡張」と考えると可能性はさらに拡大します



スマートグラスへの組み込み



手書きデバイスへの組み込み



ちょっとしたメモのテキスト化

Jijilla

実現可能な「RPA × AI-OCR」+ α
一人間の作業を補助する様々な自動化ソリューション

Jijilla AI-OCRご提案事例「顧客アンケート」

帳票スキャン以降の処理過程をロボットと【ジジラ】で自動化し、エラー時のチェックのみを人間が行います。

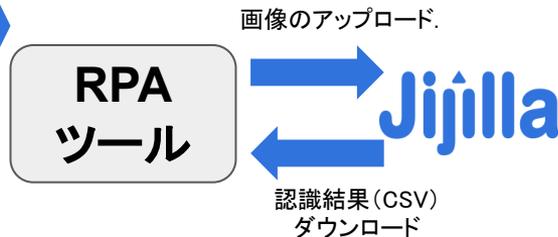
ロボットと【ジジラ】が連携し、帳票画像内の顧客情報を照会できます。

手順1のハガキスキャンと手順3の エラー通知時以外は、人間の作業を必要としません。

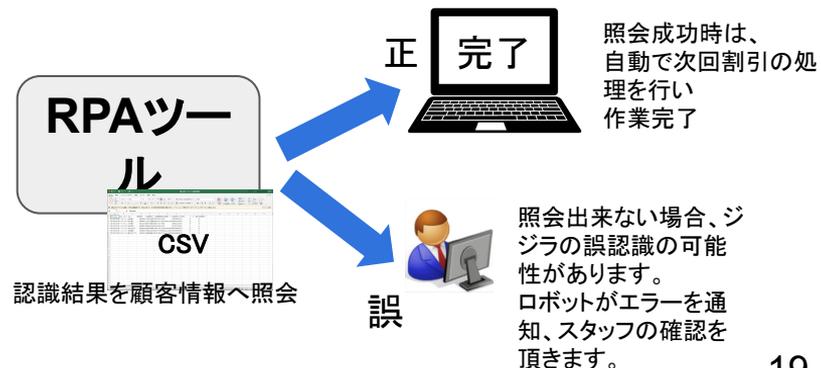
1.届いた帳票のスキャン



2.ロボットが画像をジジラへアップロード + 認識結果(CSV)をダウンロード



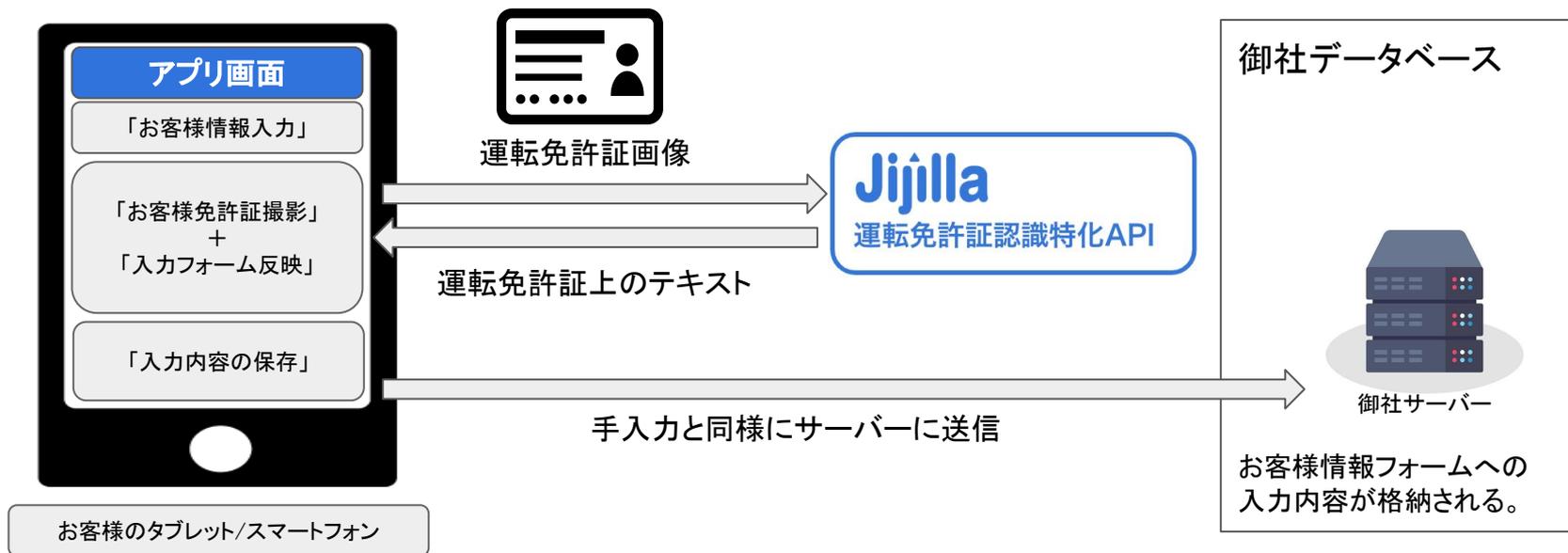
3.ロボットが認識結果を入力し、登録情報と照会。 照会できた場合は自動で次回割引処理。 認識ミスなどで紹介できない場合は、 エラー表示により人間によるチェックへ



Jijilla AI-OCRご提案例「運転免許証情報取得」

ユーザー向けに提供されるアプリ(またはWebアプリ)の情報入力フォームと、運転免許証版APIを連携して頂くことで、運転免許証上の文字が入力フォームに反映されます。

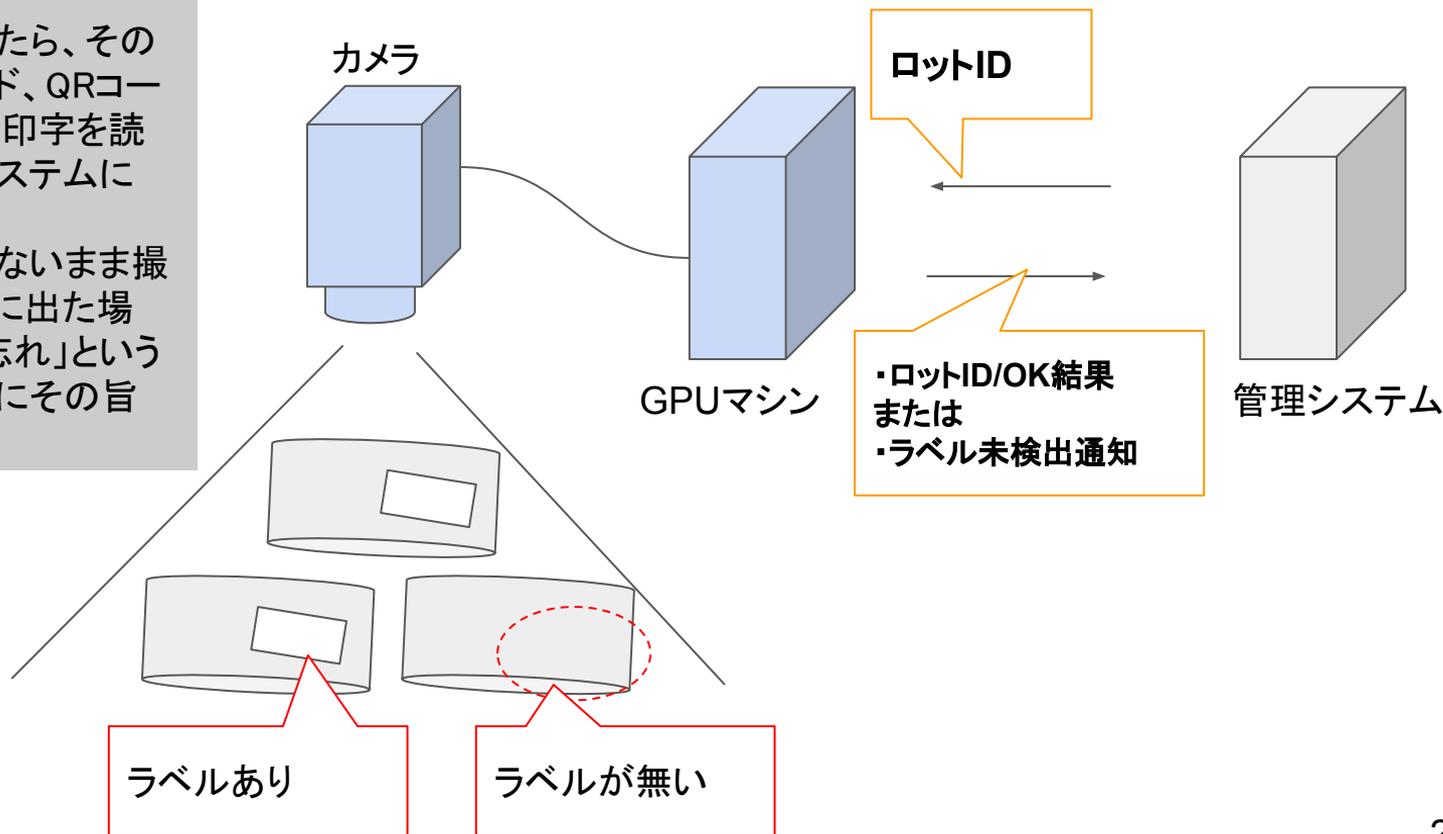
入力作業の煩雑さによる「見込みユーザー」の途中離脱を抑制することができます。



Jijilla AI-OCRご提案事例「ラベル検出+認識」

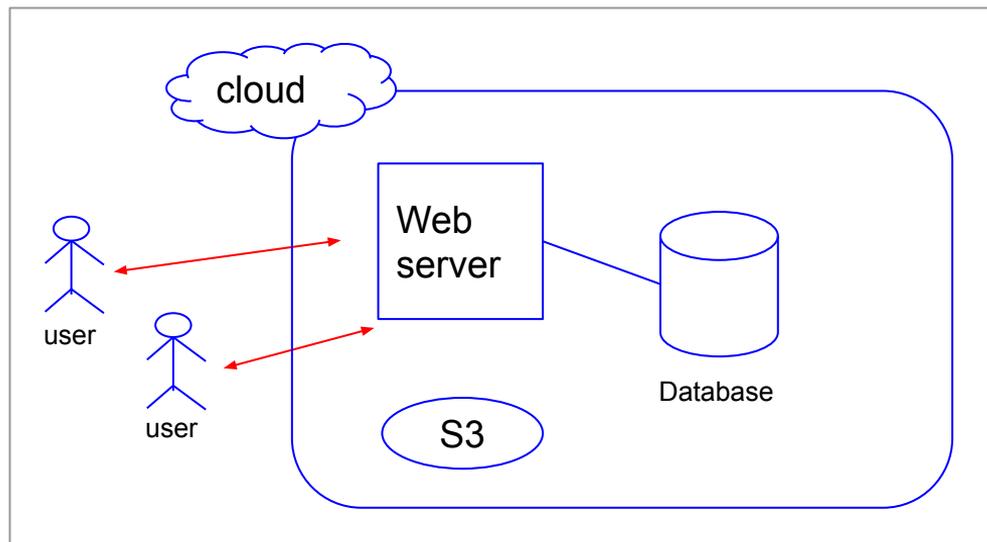
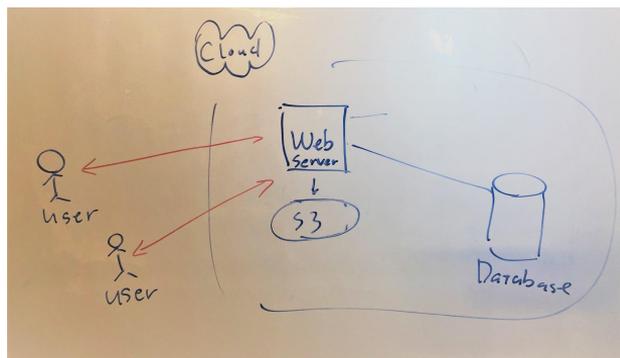
ラベルが検出できたら、その中にある、バーコード、QRコード、またはロットIDの印字を読み取り、結果を管理システムに返却します。

ラベルが検出できないまま撮影範囲撮影範囲外に出た場合、「ラベルの貼り忘れ」ということで管理システムにその旨通知します。



Jijilla 今日ご来場の方だけにこっそり。

現在、ホワイトボードやちょっとしたメモ書きをパワーポイントのファイルに変換する
エジラ を開発中です。
「議事録清書ツール」等の運用を見込んでおります。





Jijir?



ご静聴ありがとうございました！

弊社商品・ソリューションに関するご相談は、
どうぞお気軽に小泉までお寄せください！

E-mail: yusuke@asilla.jp